

取得できる資格の種類

	初 級	中 級	上 級
内 容	運動遊びの基礎+障がい特性の理解	運動遊びの応用力と集団遊びの実践力+障がいのある子の支援方法	効果的な運動指導と障がいのある子への適切な評価方法
金 額	57,200円(税込)	110,000円(税込)	165,000円(税込)
取得できる資格・日数	<ul style="list-style-type: none"> ●運動遊び実践アシスタント [半日(会場)] ●支援アドバイザー [半日(オンライン)] <p>※受講後オンラインによるテストを受けていただきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運動遊び実践サブリーダー [2日(会場)] ●支援ディレクター [半日(オンライン)] <p>※受講後、会場にて運動に関する実技試験、オンラインによるテストを受けていただきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●運動遊びリーダー [2日(会場)] ●支援プロデューサー [半日(オンライン)] <p>※受講後、会場にて運動に関する実技試験、オンラインによるテストを受けていただきます。</p>



受講をご希望の方は、こちらをご覧ください。
資格認定の紹介動画になります。
受講内容についてご説明いたします。



お問い合わせ



NPO法人運動保育士会

〒305-0025 茨城県つくば市花室848-1 花室Sテナント
<https://www.npo-hoiku.com/> Mail:info@undouhoiku.jp
Tel : 029-897-3363



homepage LINE公式アカウント



NPO法人
運動保育士会

あなたの指導で子どもが変わる

運動療育支援員

COURSE GUIDE



運動療育支援員資格認定

コース案内



運動遊び実践コース

最新の脳科学で裏付けられた『柳沢運動プログラム』をもとに、子どもの発達段階に合った遊びを提供することができるプロフェッショナルな指導者や支援員を育てるコースです。

基本的な運動遊びを、発達段階に合わせてその時に必要な運動を体系的に学ぶことで、安全に子どもたちにとって楽しい指導が提供できるようになります。上級まで受講することで、年間を通じて継続的に運動遊びを指導することや、発達障がいや様々な特性を持っている子どもたちも安全に楽しい運動遊びを実施できるアレンジ力を身に付けることができるようになります。習得までのプロセスを大切にした指導方法で、全ての子どもを運動好きにする指導者を育てます。



発達障がい支援コース

脳科学の研究で解明されているデータをもとに、障がいに関する知識を身につけ、適切な支援を行うことができるようになることを目的としたコースとなります。

実際の支援方法だけでなく、障がいのある人たちが抱える心理的な不安や生きる上での課題や躊躇を理解することによって、本質的な支援に繋がります。具体的には「発達障がい児の脳活動と定型発達の児童の脳活動の違い」「ジョギングやストレッチをした後の脳の状態」など、障がい児の脳機能について詳しく知ることができます。



運動療育支援員の資格の活かし方

放課後等デイサービス

小学生以上の障がいのある子どもたちを対象とした児童福祉施設です。

脳機能の発達へと繋がる運動遊びの習得と発達障がいに関する理解を行うことで、子どもたちに寄り添った支援を行うことができます。



児童発達支援事業

小学校入学前までの障がいのある子どもたちを対象とした児童福祉施設です。

低年齢からの早期療育は、障がいのある子どもたちにとって、非常に重要になります。目先の小学校だけではなく、大人になってからの習慣や、生活の基盤を形成するのも重要な時期となります。運動療育支援員の資格を取得することで、子どもたちの成長により深く携わることができます。

自分の子どもに

子育てに不安をもっている方、お子さんの障がい理解に悩んでいる方などへおすすめいたします。

運動療育支援員として、しっかりと知識を持つことで、お子さまの特性理解やより良い支援を行うことができます。



保育園・幼稚園・学校など

発達に障がいがある子の割合は年々増加しています。定型発達児を対象とする施設等でも一定の割合で含まれているでしょう。集団の中で1人の特性に合わせた支援や指導をどのように行えばいいかの参考になる内容が含まれています。

保育園や幼稚園、学校等にて子どもたちを支援するにあたり運動療育支援員の資格を取得することは、スキルアップだけでなく、子どもたちのより良い成長にも繋がります。